

● 福祉事業  
● 吹田地域で、他団体と協力して介護フェアを開催。茨木地域でも健康まつりに参加するなど地域団体との関係を強化しました。



● 福祉用具の貸与利用が増え、事業計画は101.1%と計画達成し、昨年実績も上回りました。



● 商品検査室で新規商品の採用前検査ややすいカタログの改善や商品改善など7月度までに累計165項目、194人の声や要望が実現できました。

### 商品安全推進

● 夕食サポート事業  
● 食事計画は99.5%となりましたが、サイドメニューの利用が増え、供給高は計画比101.8%となりました。

● 要介護・要支援の人を対象に週3食・4食の利用コースも新設しました。



● 組合員の声(生協への要望・意見)に応え、より見やすいカタログの改善や商品改善など7月度までに累計165項目、194人の声や要望が実現できました。

● 地震や台風など、この間の教訓を活かし、災害時の配達のあり方について検討をすすめます。

### 報告内容

- 事業・活動報告
- 共同購入事業



10月16日～11月2日  
25会場で開催

今年6月に通常総代会で決定した年度方針に照らして、上半期の事業や経営活動状況と下半期の取り組み、臨時総代懇談会以降の理事会論議の報告と、総代の皆さんから意見を出していただく場として開催し、254人が出席しました。

# 秋の総代懇談会のご報告

- 各分野で重点リスクを洗い出し、対策計画を策定しました。

### 経営管理

- コープ委員会は新たに1委員会増えました。その他「みんなでチャレンジ」や「ちょこっとチャレンジ」に6組34人が取り組むなど、活動が広がりました。
- 商品・子育て支援・文化、くらしや福祉などの活動内容を報告しました。

### 組合員活動



### 社会的諸問題に関する活動・復興支援

- 大阪北部地震支援として、吹田市、高槻市、茨木市協賛のボランティア活動に役職員13人が参加しました。また西日本豪雨災害支援では、緊急募金を呼びかけました。大阪府生協連主催のバスボランティアに役職員10人が参加しました。

## 特徴的な意見

であつたことをふまえ、役員報酬の一部自主返納を行います。

### ②理事会の議論のあり方について

- 理事会の民主的運営について、3つの課題に取り組み、年度末総代懇談会で取り組み結果について報告します。
- 1 理事・監事の役割を再認識する。  
2 理事会議論、意思決定のあり方について検討(常勤理事会からの報告・提案の改善など)  
3 機関運営に関する規則などの見直し検討



### ● 臨時総代懇談会以降の理事会論議について

7月の臨時総代懇談会以降の理事会論議について報告しました。

- ① 2017年度上半期監査報告書についての理事長の対応の問題や責任について
- 理事長はその職務として、該当理事、監事への対応や集団的な論議や解決策の提言が不十分

- 出された意見は、理事会で行う今年度の下期と来年度の方針づくりに活かし、関係部署で改善を検討します。



## 10月度 9月21日～10月20日 あなたの声を聴かせてくださいカード報告



組合員さんの願いをもっと実現できるように、生協へのご意見・要望を『あなたの声を聴かせてくださいカード』にてお聞きしています。カードは毎月1週目の配送時に配布しています。複数枚、必要な場合は、配送担当者またはコールセンター(☎0120-727-263 月～金 9時～21時30分 / 土 9時～17時)にお申し込みください。

受付件数	商品への意見・質問など	既存商品の企画要望	新規商品取り扱い希望	おすすめの声	商品以外(仕組・お礼など)	総計
	108	155	32	3	28	326
実現事例	● 香妙園さんの「お得用農家の宇治抹茶 200g」。抹茶入りです。企画を待っているのですが、最近見かけません。ヨーグルトに混ぜると大変おいしいです♪				1月3回	

「こんな要望は私だけかな?」と思わず、ぜひ「あなたの声を聴かせてくださいカード」で声をお寄せください!

